

危機管理のできる国に



防衛大臣政務官
日本医科大学特任教授



私の実行したい政策

「安全で安心して生活できて、経済が栄えて、古くからの風景がある、そしてどんな危機の時にも国民の生命が守られる」。これが私の思う「国の絵姿^{えすがた}」です。国民の皆さんが幸せになり、日本の国が栄えていくために、ここに示した三つの政策の柱を具体化し、実行していきたいと思ひます。ぜひ、皆さまの一票で、即戦力の松本ひさしを、再び国政に送り出してください。

1 国民の健康と生命を守る

- 国民生活を守るため医療・食料・経済の安全保障を確立する
- 自然災害や感染症拡大に対する国の危機管理態勢を盤石にする

2 強い日本経済をつくる

- 積極財政政策による安定した経済成長を達成する
- 技術立国に向けた科学技術産業への投資を進める

3 豊かな国土と地方を再興する

- 首都圏への一極集中から地方への人の移動を促進する
- 長期的視野に立った少子化対策の立案と教育環境を見直す

松本ひさしの活動は、ホームページやSNSで発信中!



松本ひさし 検索 matsumotohisashi.com

比例区は「自民党」または「公明党」へ

経歴

昭和62年	金沢大学第2外科学教室入局	平成26年	日本医科大学教授就任
	10年間にわたり外科医として勤務	平成29年	経営管理学修士 (MBA) 取得 (英国Anglia Ruskin大学)
平成12年	日本医科大学救急医学教室入局	令和 2年	千葉県医師会理事就任
	以後救急医・外傷外科医として勤務		産経新聞「正論」執筆メンバーに加わる
平成13年	ドクターヘリ事業開始	令和 3年	第49回衆議院議員総選挙当選 (千葉県第13区)
	フライトドクターとして同事業を全国に普及する		日本医科大学特任教授就任
平成20年	ドラマ「コード・ブルー」の医療監修	令和 5年	防衛大臣政務官 千葉県医師会顧問就任
	以降多数の医療ドラマの監修を務める		
平成21年	NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」に出演		

自由民主党公認
松本ひさし